

FCS アプリ使い方マニュアル (ビジュアル版-応用操作編-)

平成 29 年 7 月
Tagged World 事業部
松森作成



目次

FCS アプリ使い方マニュアル (ビジュアル版-応用操作編-)	1
3 <応用操作編>	2
3.1 新しく洋服を登録する	2
3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出	2
3.1.2 洋服を写真に撮って LINE で提出	8
3.1.3 洋服データを受け取る	11
3.2 洋服データをもっと使いやすくする	12
3.2.1 着用季節を登録する (変更する)	12
3.2.2 用途に合わせて「分類名」を登録する (変更する)	14
3.2.3 洋服データに「分類名」を登録する	16
3.3 コーディネートを作ってみる	19
3.3.1 新規コーディネート作成機能	19
3.3.2 コーディネートに着用日を予約する	26
3.3.3 着用日からコーディネートを検索する	30
3.3.4 着用日から検索したコーディネートを再度予約する	32
3.3.5 着用履歴を編集する	33
3.4 デジタルクローゼット	36
3.4.1 洋服データをアップロード	36
3.5 応用+α	36
3.5.1 “分類名ごと”に表示する	36

3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

3 <応用操作編>

3.1 新しく洋服を登録する

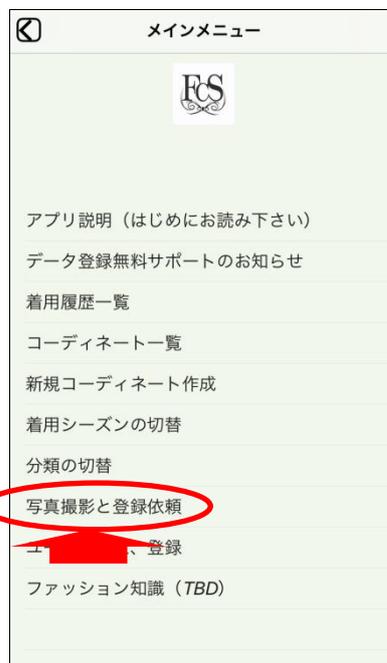
本アプリは、あなたが実際に持っている洋服を、データとしてアプリに登録してお使い頂くもので、応用編では、その洋服データの登録方法をお伝えします。現在、洋服データの登録は(株)コネクトドットのスタッフのみが行っており、登録したい洋服のお写真を弊社までお送り頂く必要が御座います。バージョン 1.4 より、お写真のご提出がアプリ内から出来るようになりました。詳しい方法を以下にご説明致します。

3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

① メインメニューを開き (画像 1)、「写真撮影と登録依頼」ボタンを押します。(画像 2)



画像 1



画像 2

3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

- ② 【衣服の撮影と登録依頼】画面が開きますので「衣服画像の撮影」ボタンを押してください(画像 1)。すると自動的にカメラアプリが立ち上がります (画像 2)。



画像 1

画像 2

- ③ 立ち上がったカメラアプリで、新しく登録したい洋服を撮影して下さい。撮影は、画面下部にある、白い丸ボタンを押します。



● 洋服を撮影する際の注意点

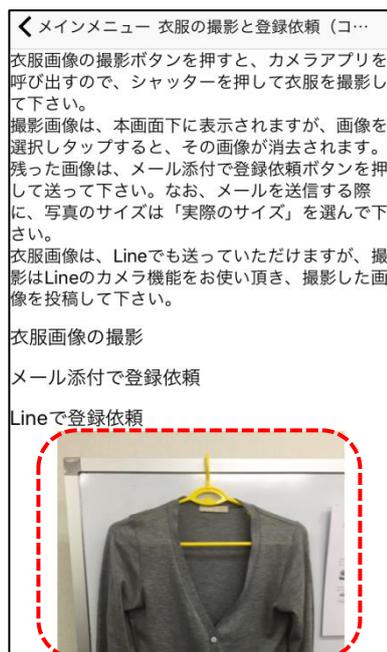
- (1) 洋服はハンガーにかけてご撮影下さい。
- (2) 明るい場所で撮影して下さい。
- (3) データ登録の際に、アイテムの形や丈、裾の長さが必要です。
洋服は画面からはみ出さないよう、全体を映して下さい。

3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

- ④ 【撮影後、画面右下の「写真を使用」ボタンを押す（画像1）と自動的に【衣服の撮影と登録依頼】画面に戻り、先程撮影した写真が画面下の方に表示されます（画像2）。



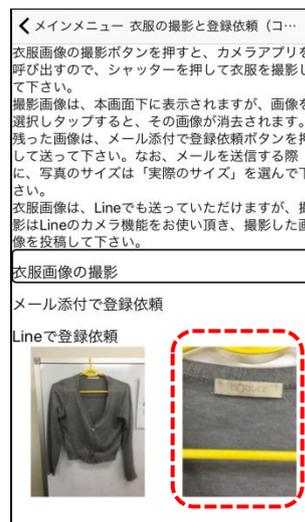
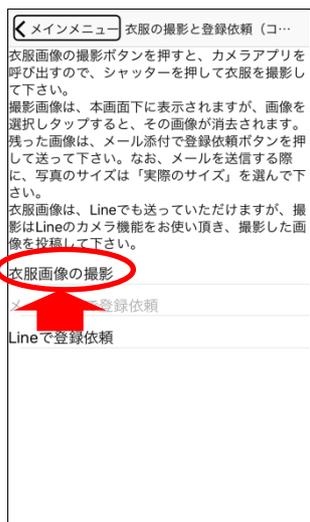
画像1



画像2

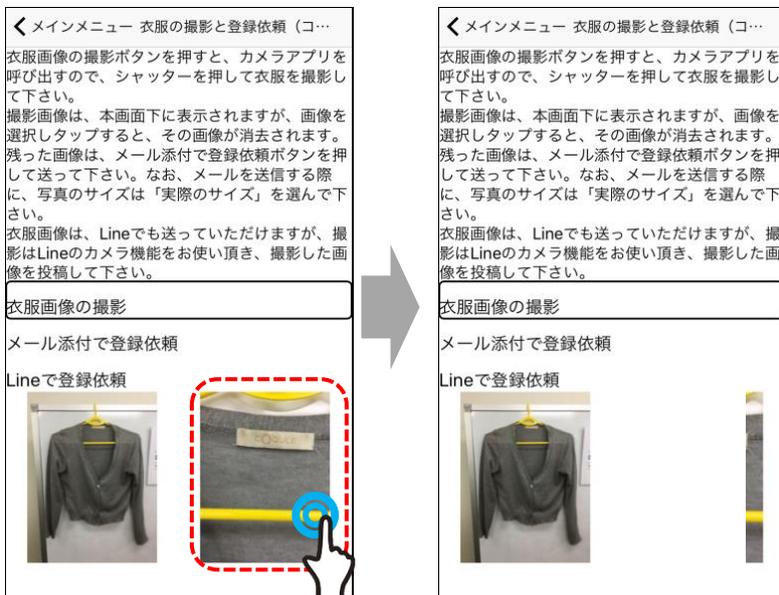
● 洋服の特徴も合わせて送って下さい

洋服の特徴として「ブランド名」や「裏に絵がある」「衿にフリルが付いている」などある場合は、その部分を写真に撮影頂きご提出下さい。写真は一度に何枚でも添付できます。

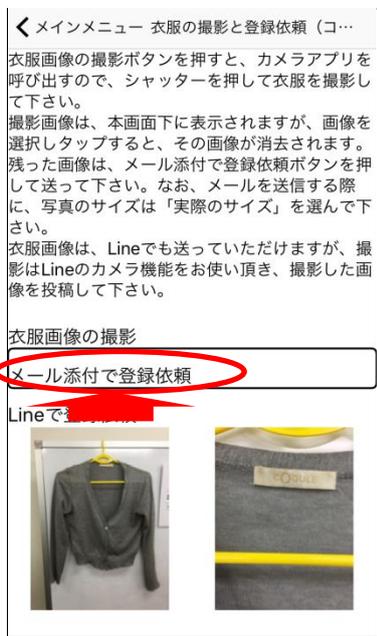


● 撮影した洋服写真を取り消すとき

撮影した写真を取り消す場合は、【衣服の撮影と登録依頼画面】に表示されている洋服の画像をダブルタップで取り消すことができます。



⑤ 【提出写真を確認後、「メール添付で登録依頼」ボタンを押してください（画像1）。自動的にメールアプリが起動し、先程撮影された写真が添付されたメールが作成されます（画像2）。



画像 1



画像 2

3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

● メール本文に書いて頂く事

メール本文には、洋服データを登録する時に必要な「洋服の特徴」をご記入下さい。

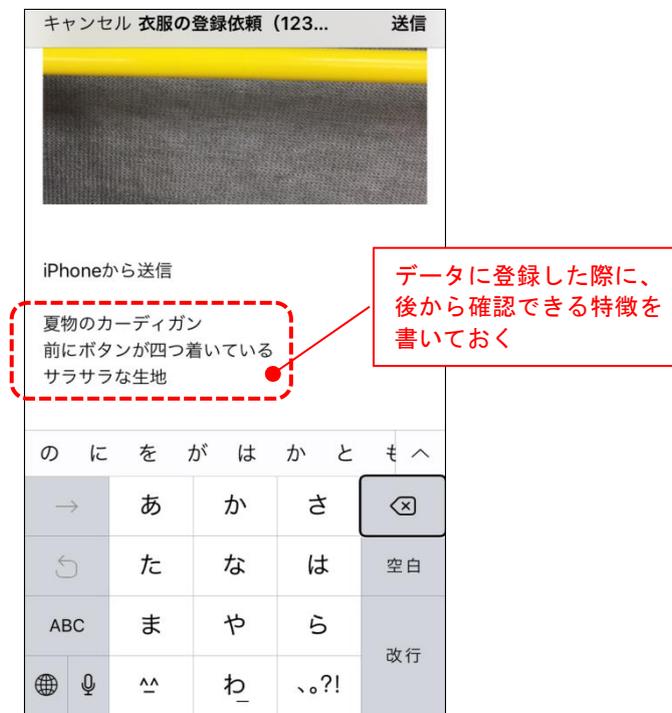
※なおメールの宛先には(株)コネクトドットの写真提出用アドレスである

fcs@connectdot.jpが既に入っており、件名にはユーザの「FCS コード」が自動入力されていますので、メール本文にお名前やFCS コードを書いて頂く必要はありません。

洋服の特徴とは、以下のことです。

- (1) 「洋服に付けている呼び名」や「ユーザが認識できる名前」
- (2) 触って分かる特徴
(例：首周りにフリル付き、ボタンが2個 等)
- (3) 生地の手触り 等

これらの情報を文字で登録しておくことで、音声で聞きながら、お手元の洋服と照らし合わせて頂くことが可能になります。



3.1.1 洋服を写真に撮ってメールで提出

- ⑥ メール本文に特徴が書けたら、右上の送信ボタンを押して下さい（画像 1）。その際、メッセージのサイズを聞かれますので、必ず「実際のサイズ」を選ぶようにしてください（画像 2）。

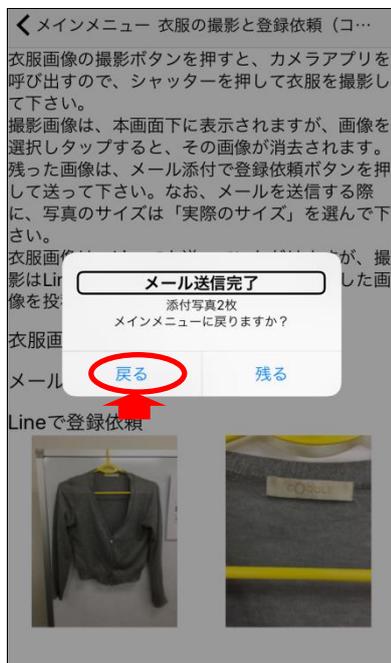


画像 1

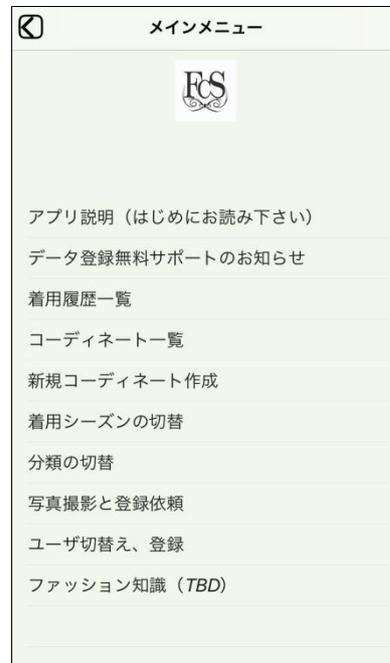


画像 2

- ⑦ 画面には、メール送信完了のお知らせが表示され、メインメニューに戻るか聞かれます（画像 1）。「戻る」ボタンを押してメインメニューに戻って下さい（画像 2）。



画像 1

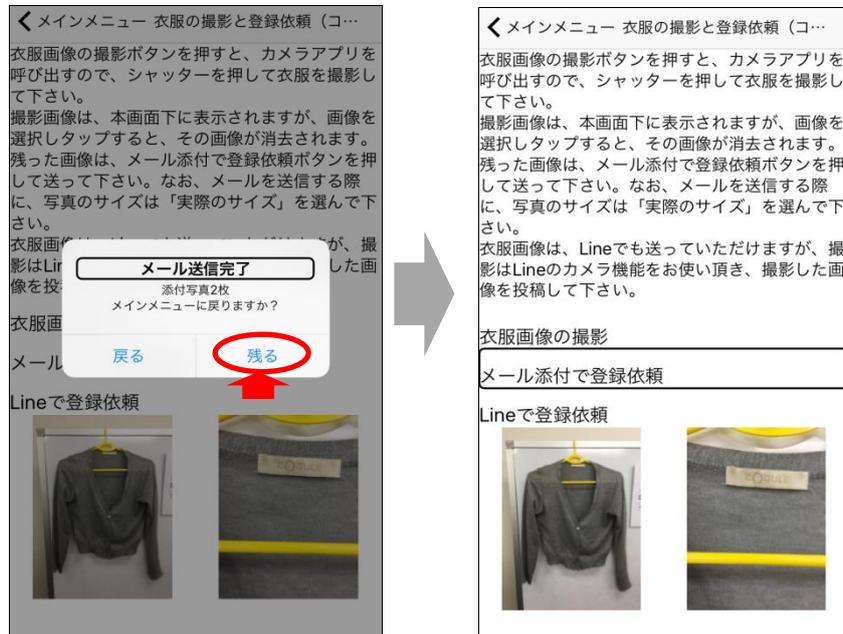


画像 2

3.1.2 洋服を写真に撮ってLINEで提出

● 「残る」ボタンを押すと

この時「残る」ボタンを押すと、前の画面に戻って、衣服の写真撮影を続けることができます。



3.1.2 洋服を写真に撮ってLINEで提出

- ① LINEでの写真提出を行う場合は3.1.1 [洋服を写真に撮ってメールで提出](#)で【衣服の撮影と登録依頼】画面を開いた際に、「衣服画像の撮影」を選ばずに、「LINEで登録依頼」を選びます（画像1）。インターネットが開き、「このページでLINEを開きますか?」と聞かれるので「開く」を押して下さい（画像2）。するとLINEアプリが起動され、「FCSアプリ写真提出用アカウント」が表示されますので、画面中に表示された「追加」ボタンを押して下さい（画像3）。
- ※既に、友だち登録が済んでいる場合は、「開く」を押すとすぐに、「FCSアプリ写真提出用アカウント」とのトーク画面が開きます。



画像 1

画像 2

画像 3

3.1.2 洋服を写真に撮ってLINEで提出

- ② 新しい友だち欄に追加されている、「FCS アプリ写真提出用アカウント」を見つけ(画像 1)、ダブルタップします。その後、真ん中の画像が表示されますので(画像 2)「トーク」と書かれたボタンを押すと、トーク画面が表示されます(画像 3)。



- ③ トーク画面が開いたら、画面左下にある「+」マークを押します。(画像 1) すると、赤い点線で囲んだ部分が表示されますので、その中の「カメラ」ボタンを押し(画像 2)、カメラアプリを起動します。



3.1.2 洋服を写真に撮ってLINEで提出

- ④ カメラアプリが起動したら、登録したい洋服を撮影し(画像 1)、画面右下にある「写真を使用」ボタンを押します(画像 2)。その後、自動的にLINEの画像編集アプリが立ち上がるので、画質は“オリジナル”を選んだ状態で、画面右下の「選択」ボタンを押します(画像 3)。



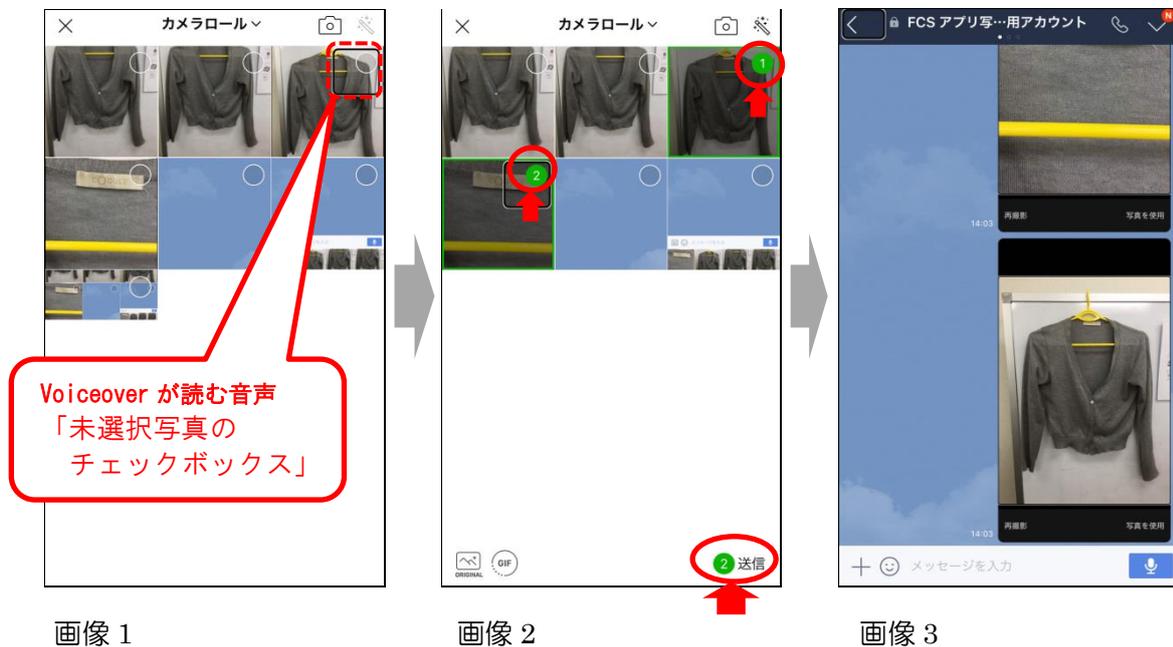
● 撮影済みの写真を送るとき

撮影済みの写真を送りたいときは、トーク画面内の「+」マークを押した後、「写真/動画」を選択します。



3.1.3 洋服データを受け取る

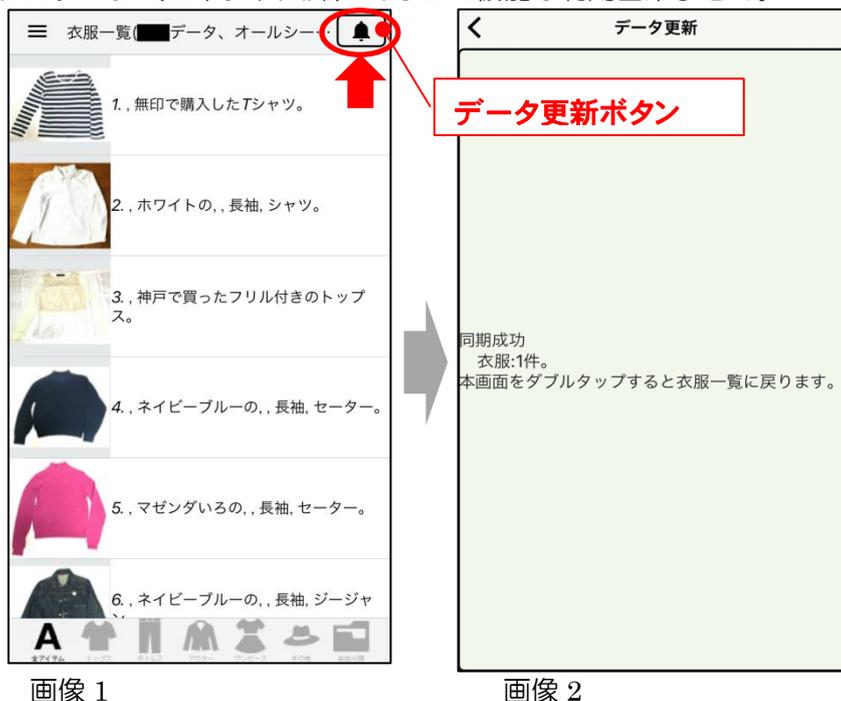
その後、カメラロールが開きますので(画像 1)各写真の右上に表示される小さな丸をダブルタップして、送りたい写真を選択後、右下の送信ボタンを押して下さい(画像 2)。トーク画面に写真が送られます。(画像 3)



3.1.3 洋服データを受け取る

① 洋服写真提出後、2,3 日でデータが作成され、コネクトドットからお知らせのメールまたは LINE が入りますので、衣服一覧画面の右上にある「データ更新ボタン」を押して(画像 1)、洋服データをダウンロードして下さい。(画像 2)。

※サンプルデータ(コネクト太郎)ではこの機能は利用出来ません。



3.2.1 着用季節を登録する（変更する）

3.2 洋服データをもっと使いやすくする

3.2.1 着用季節を登録する（変更する）

- ① 衣服情報の変更は【衣服一覧】画面で洋服データを選ぶと(画像 1)表示される、【衣服詳細】画面内、右上にある「衣服関係メニュー」から行います(画像 2)。

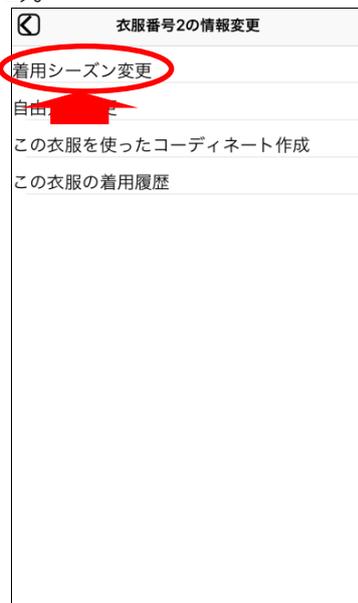


画像 1

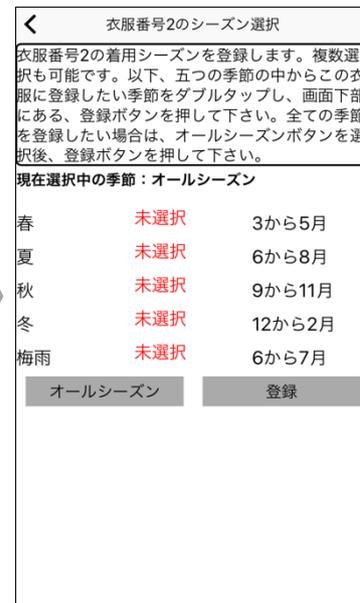


画像 2

- ② 衣服関係メニューから「着用シーズン変更」を選び(画像 1)、【衣服番号〇のシーズン選択】画面を開きます(画像 2)。



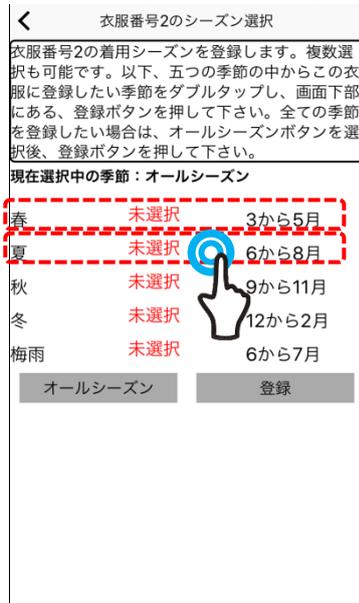
画像 1



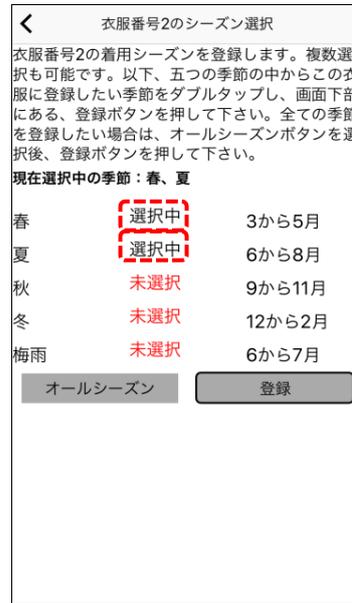
画像 2

3.2.1 着用季節を登録する（変更する）

- ③ 【衣服番号〇のシーズン選択】画面に表示された季節の中から、その服に登録したい季節をダブルタップし（画像1）「未選択」を「選択中」に変更します（画像2）。

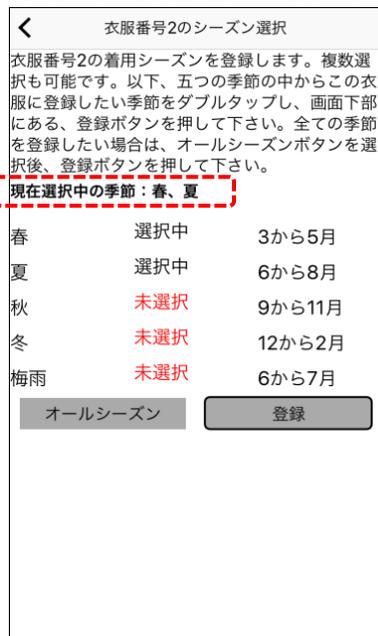


画像 1



画像 2

- ④ 画面中央に表示された“現在選択中の季節”を確認し、間違いが無ければ「登録」ボタンを押して下さい（画像1）。【衣服詳細】画面に変わり、詳細情報に着用シーズンが追記されます（画像2）。



画像 1



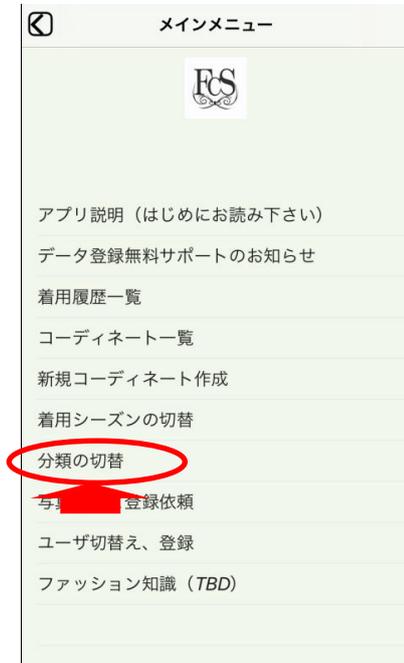
画像 2

3.2.2 用途に合わせて「分類名」を登録する（変更する）

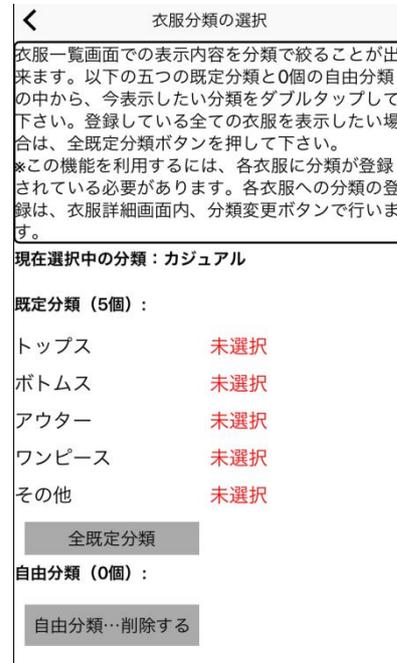
3.2.2 用途に合わせて「分類名」を登録する（変更する）

登録された洋服データには自由に「分類名」を登録する事が出来ます。

- ① まずは登録する為の「自由分類」を作ります。メインメニューから「分類の切替」を開き（画像1）、【衣服分類の選択】画面を開きます（画像2）。

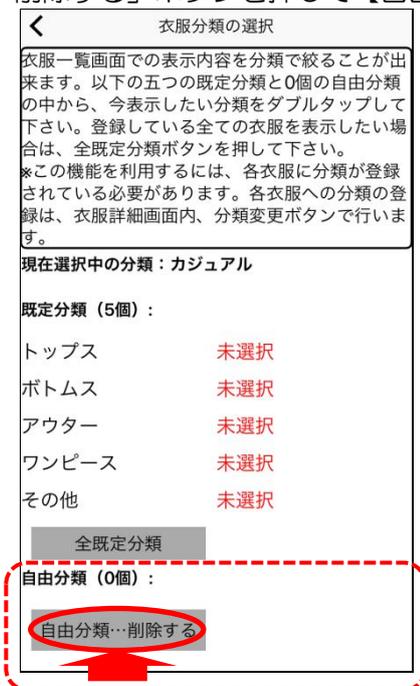


画像1



画像2

- ② 画像の赤枠で囲っている部分が、自由分類を設定する箇所です（画像1）。一番下にある「自由分類…（を作る）削除する」ボタンを押して【自由分類の追加削除】画面を開きます（画像2）。



画像1



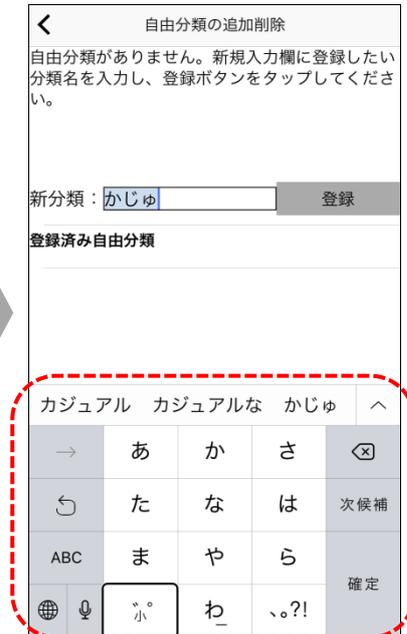
画像2

3.2.2 用途に合わせて「分類名」を登録する（変更する）

- ③ 「新規登録する自由…（分類名）」と書かれたテキストフィールドダブルタップし（画像 1）、登録したい自由分類の名称を入力します（画像 2）。



画像 1

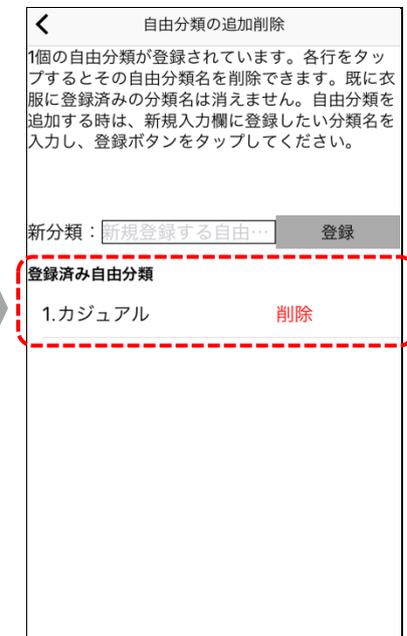


画像 2

- ④ 分類名の入力が出来たら「登録」ボタンを押します（画像 1）。自動的に【自由分類の追加削除】画面に戻り、赤枠内に先程入力した分類名が「自由分類」として表示されています（画像 2）。



画像 1



画像 2

3.2.3 洋服データに「分類名」を登録する

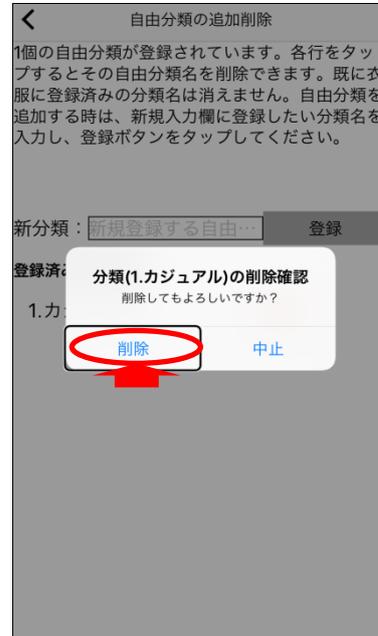
● 「分類名」を削除する場合は

作成した分類名の削除は【自由分類の追加削除】画面で行います。

画面内に表示された「登録済み自由分類」の中で、削除したい内容を選択し、ダブルタップします(画像1)。削除確認の警告が出るので「削除」ボタンを押して下さい(画像2)。



画像1



画像2

3.2.3 洋服データに「分類名」を登録する

「自由分類名」の登録が出来たら、洋服データに「分類名」を割り当てていきます。

- ① 【衣服一覧】画面に戻り、「分類名」を登録したい洋服データをダブルタップし(画像1)、【衣服詳細】画面を開きます(画像2)。



画像1



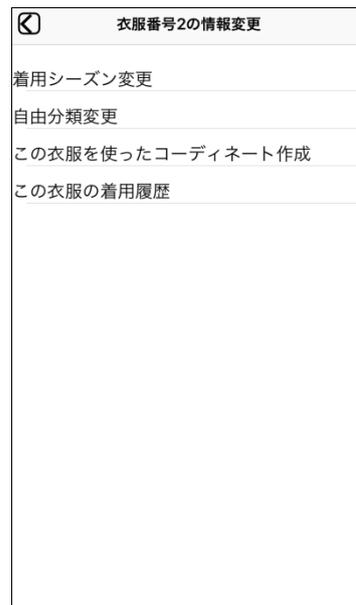
画像2

3.2.3 洋服データに「分類名」を登録する

- ② 右上にある「衣服情報関係メニュー」ボタンをダブルタップして（画像 1）、メニューを開きます（画像 2）。



画像 1

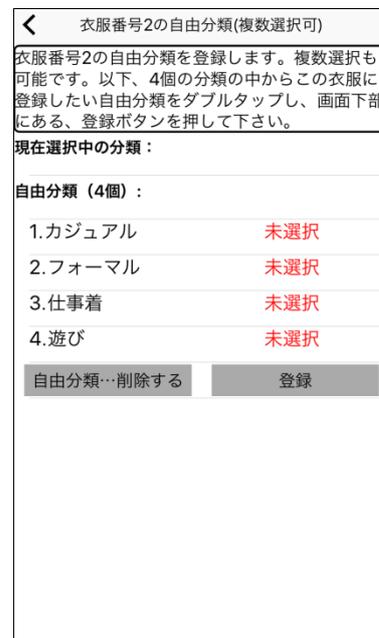


画像 2

- ③ メニューから「自由分類変更」を選び（画像 1）、【衣服番号〇版の自由分類（複数選択可）】画面を開きます（画像 2）。



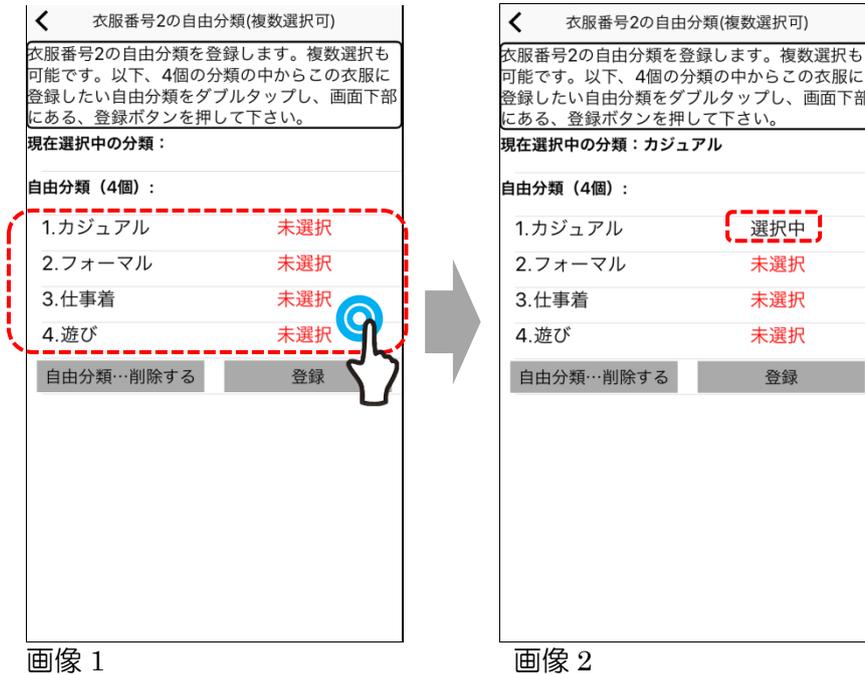
画像 1



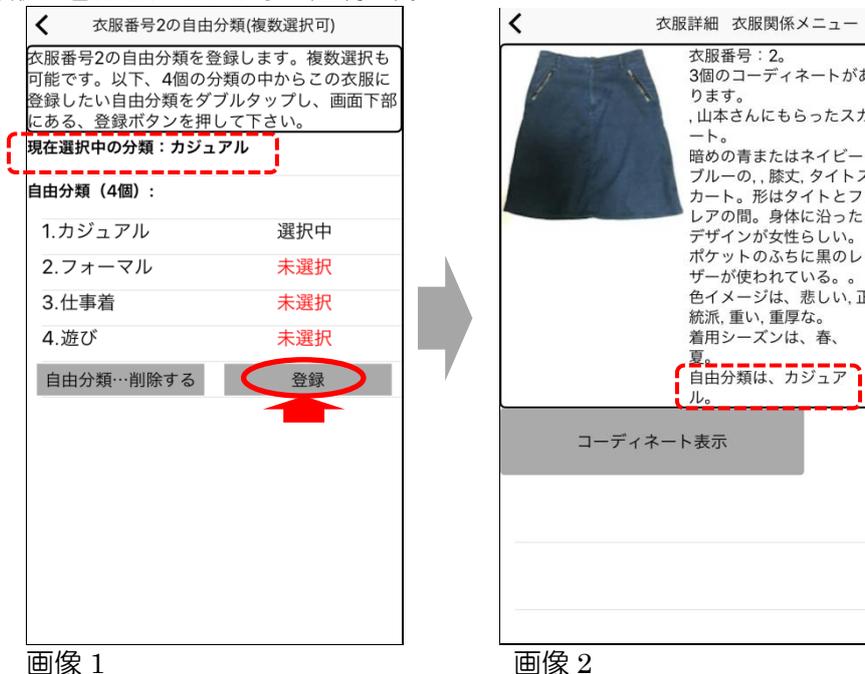
画像 2

3.2.3 洋服データに「分類名」を登録する

- ④ 赤枠内に縦に並んでいる分類の中かから、登録したい分類名をダブルタップします（画像 1）。すると、“未選択”だった箇所が“選択中”に変わります（画像 2）。



- ⑤ 画面中央に表示された“現在選択中の分類”に表示された内容を確認の上、間違い無ければ、画面右下にある「登録」ボタンを押して下さい（画像 1）。【衣服詳細】画面に移動し、詳細情報の中に、自由分類の情報が追記されています（画像 2）。



● 注意点

ここで登録した「自由分類」は【衣服一覧】画面での「アイテム別ショートカットボタン」に反映されます。詳しくは 3.4.5 [“分類名ごと”に表示する](#)をご覧ください。

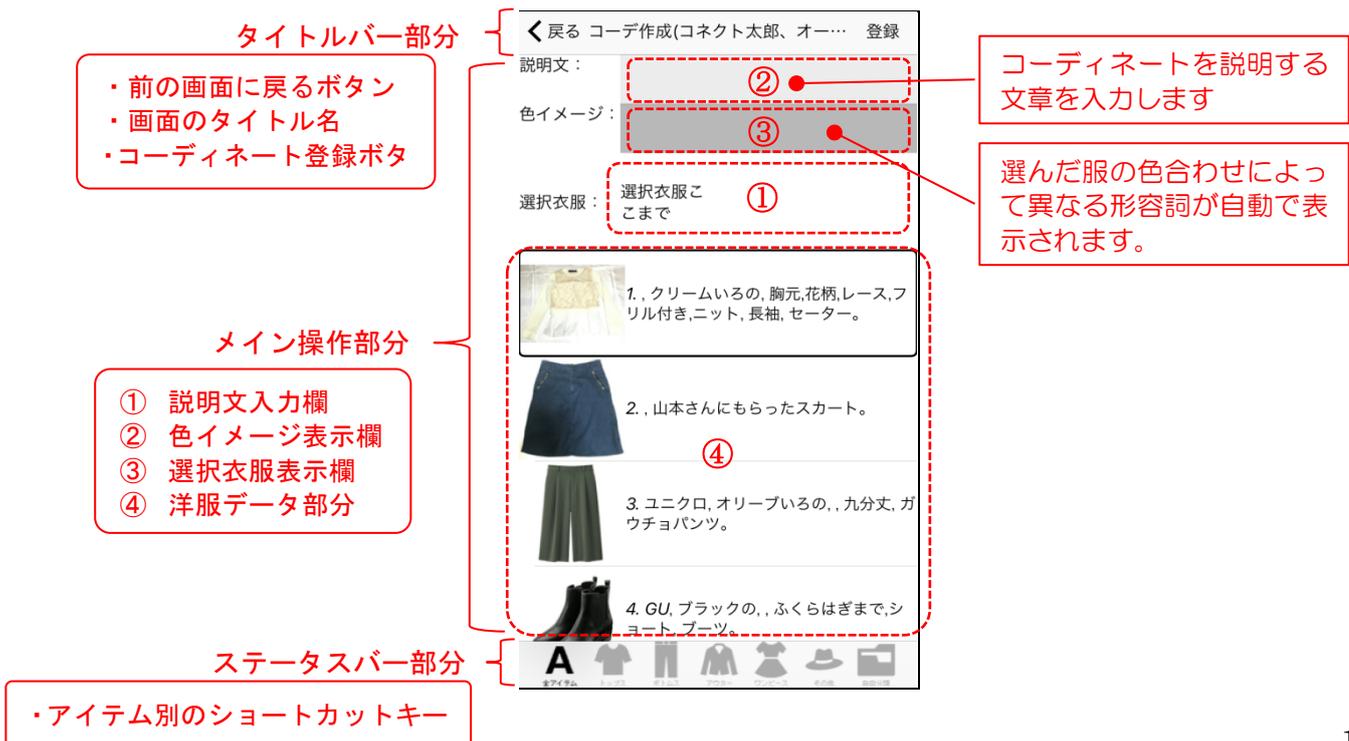
3.3 コーディネートを作ってみる

3.3.1 新規コーディネート作成機能

① メインメニューを開き、「新規コーディネート作成」ボタンを押します。



② 【コーデ作成画面】が開きますので、この画面で作業を行います。



3.3.1 新規コーディネート作成機能

● イメージワードとは？

色イメージは、洋服の色が持つイメージを言葉にしたものです。(画像 1) 複数の色が組み合わせる事で、表示される内容が変化することもあります。(画像 2) コーディネートを考える際のヒントにしてください。



画像 1



画像 2

③ コーディネートに登録する洋服を選びます。「洋服データ部分」から、使用したい洋服を選択し、ダブルタップします(画像 1)。するとその洋服は選択中となり背景にグレーの色が付き、画面内の「選択衣服欄」に画像表示されます(画像 2)。



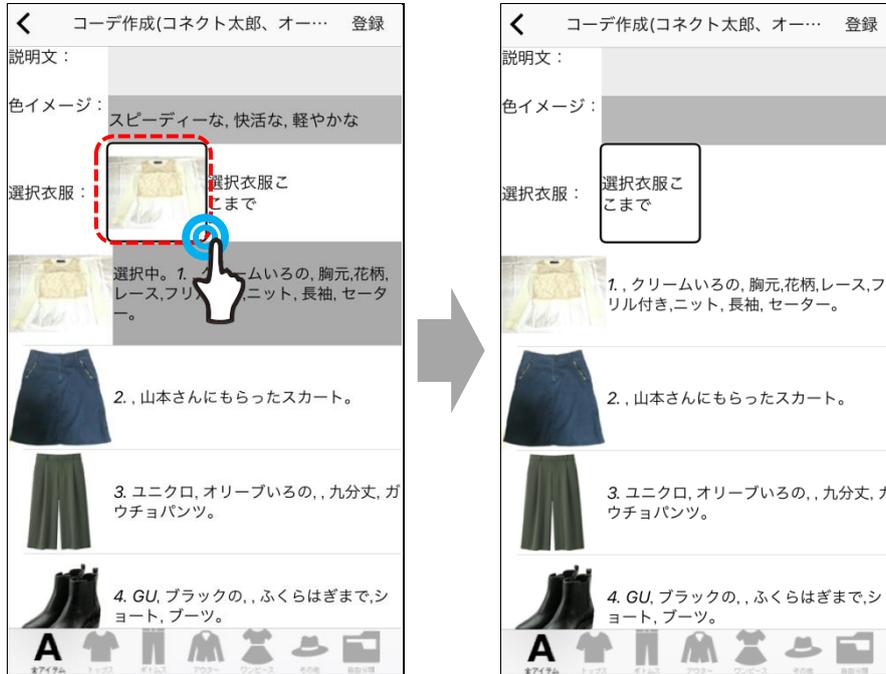
画像 1



画像 2

● 洋服を選びなおすには？

洋服を選び直すには、「選択衣服」欄に表示された画像をダブルタップします。衣服の選択が解除され、「衣服選択」欄から画像が消え選択が解除されます。



● 選択衣服欄に画像が入りきっていないときは？

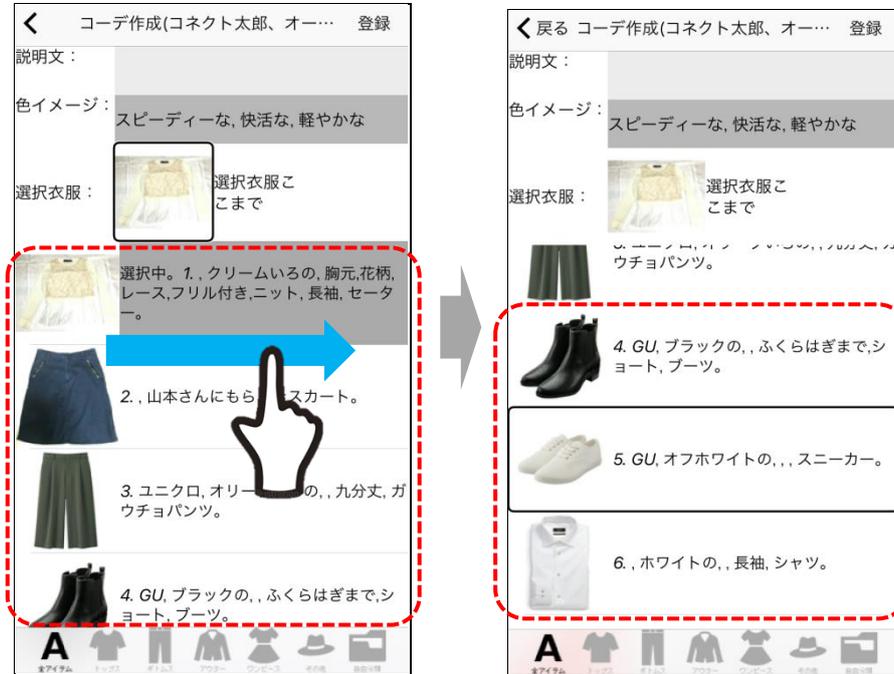
選択衣服の数が3つ以上になると、4つ目以降の画像が画面に入らなくなります。こういう時は、画面に表示されている選択衣服を一つ選んで、右フリックをして下さい。右に隠れていた洋服が順番に画面に表示されます。



3.3.1 新規コーディネート作成機能

● 洋服データ内に画像が入りきっていないとき

洋服データ部分は【衣服一覧】画面（基本操作編 2.3.1）と同じ仕組みになっていますので、洋服データを選択後、右フリックをすると、画面内に入りきっていない下の洋服も選択することが出来ます。



● 季節・アイテム分類は衣服一覧画面の内容のまま表示

表示季節などの条件も、衣服一覧画面でユーザが設定している条件がそのまま反映されます。画面下部に配置された「アイテム別表示ボタン」（基本操作編 2.4.3）に移動し、表示したいアイテムのボタンを押すと、そのアイテムだけの表示に変わります。



- ④ 衣服を選択し終わったら、「説明文入力欄」に選択を移動しダブルタップすると(画像1)、テキストを入力するためのキーボードが表示されます(画像2)。



画像1



画像2

● 入力する内容は？

「説明文入力欄」には、コーディネートの名前になる文章を入力します。このときに入力した文章は、「～のコーディネートです。」の“～”の部分に表示されます。

(例) カジュアルで動きやすい、フォーマルで落ち着いた、松森オススメ etc



3.3.1 新規コーディネート作成機能

● 説明文は音声入力が簡単！

VoiceOver をオンにしていると、テキスト入力の操作方法が変わる為、慣れていない人には難しくなります。この時“音声入力”を使用すると簡単にテキストの入力が出来ます。キーボード内のマイクのマークをダブルタップして入力したい文章を発音してください。精度は高く正確です。



- ⑤ 説明文が入力出来たら、画面右上の「登録」ボタンを押します(画像 1)。すると「コード番号〇を登録しました(更新しました)」と表示されますので、続ける場合は「続ける」ボタンを、終る場合は「終了」ボタンを押して下さい(画像 2)。



- 「続ける」を押した場合

「続ける」を押すと先程選択した衣服がそのままになった「コーデ作成画面」に戻り、引き続きコーディネート作成を続けることができます。



- 「終了」を押した場合

「終了」を押すと、「コーディネート作成画面」は閉じ、「衣服一覧画面」が表示されます。



3.3.2 コーディネートに着用日を予約する

3.3.2 コーディネートに着用日を予約する

① 着用日の予約は【コーディネート】画面にある「コーディネート予約」ボタンで行います。



● 【コーディネート】画面の開きは3つ！

以下3通りの方法があります。

(1) 衣服一覧画面→洋服を選ぶ（衣服詳細画面）→コーディネート表示ボタンを押す→コーディネートダブルタップ

⇒基本操作編 2.3.2 に記載

(2) メインメニューを開く→「コーディネート一覧」を開く→コーディネートダブルタップ

⇒基本操作編 2.4.1 に記載

(3) メインメニューを開く→「着用履歴一覧」を開く→コーディネートダブルタップ

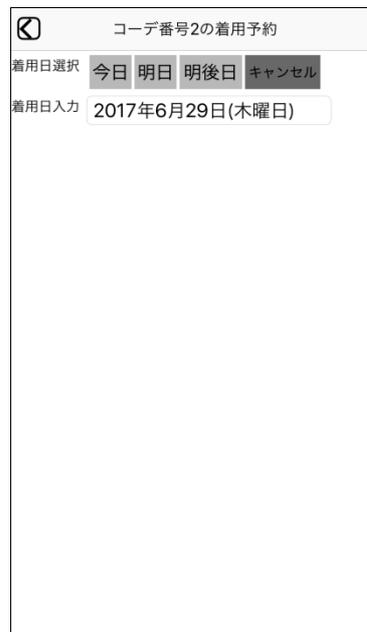
⇒本マニュアル 3.1.3 に記載

3.3.2 コーディネートに着用日を予約する

- ② 「コーディネート予約」ボタンを押すと(画像 1)、【コーデ番号〇の着用予約】画面が表示されます(画像 2)。



画像 1



画像 2

- ③ 【コーデ番号〇の着用予約】画面内で、予約日を選びます。

- 「今日」「明日」「明後日」に設定する場合
画面上部に表示された各ボタンをダブルタップします。



3.3.2 コーディネートに着用日を予約する

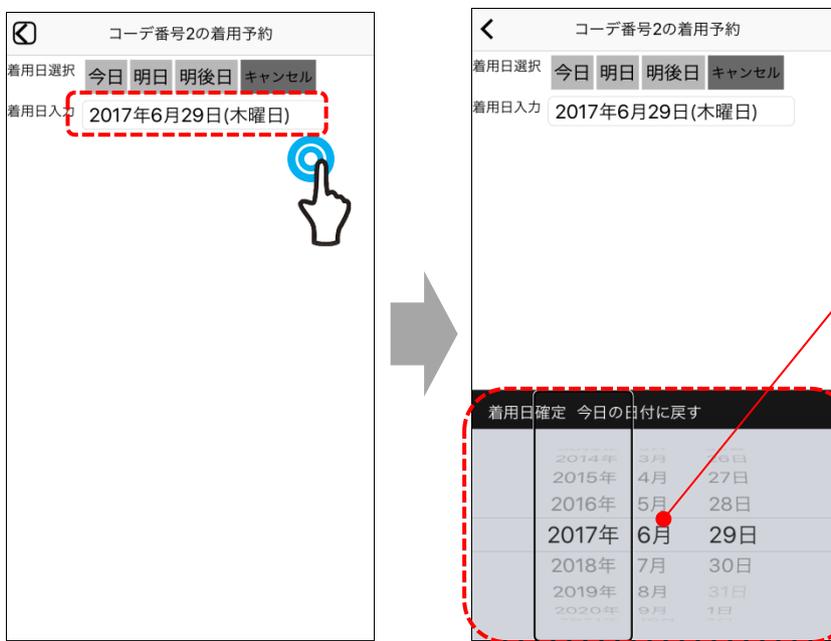
● キャンセルボタンは？

「キャンセル」ボタンを押すと予約日の設定をやめて前の画面に戻るボタンです。



● 「今日」「明日」「明後日」以外の日付を予約する場合

「今日」「明日」「明後日」以外の日付を予約する場合は、着用日入力欄の日付の部分ダブルタップします(画像 1)。すると画面の下半分に年月日を設定するピッカー項目が表示されます。



画像 1

画像 2

● ピッカー項目の操作方法

「ピッカー項目」を選択後、年→月→日の順に選択を移動させ、予約日を入力します。ピッカー項目内では、右フリックすることで選択範囲が変わり(画像 1)、上下にフリックすることで選択範囲の値が変わります(画像 2)。



画像 1



画像 2

- ④ 画面内の「着用日入力欄」を確認して予約日に間違いが無ければピッカー項目内の左上にある「着用日確定」ボタンを押して下さい(画像 1)。着用日を確定して自動的に【衣服一覧】画面に移動します(画像 2)。



画像 1



画像 2

3.3.3 着用日からコーディネートを検索する

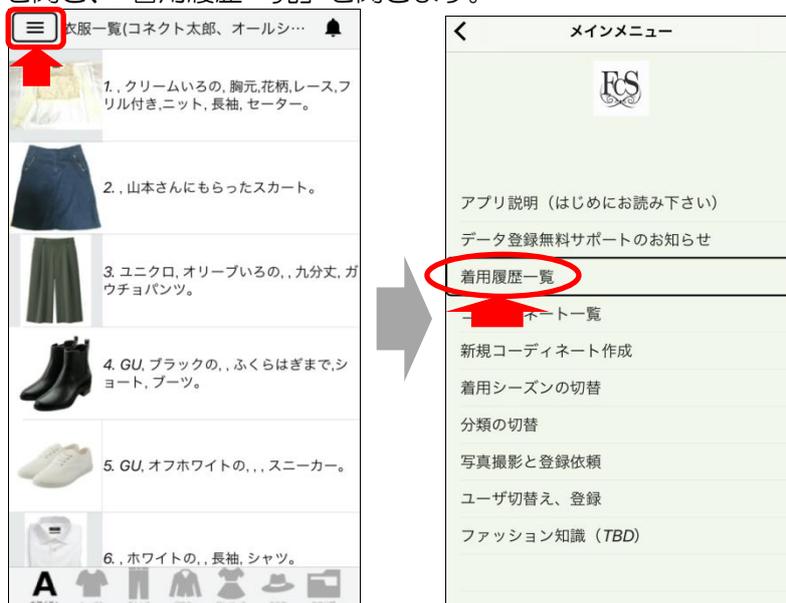
● 「今日の日付に戻す」ボタン

ピッカー項目の「今日の日付に戻す」ボタンを押すと、項目内で変更していた設定をクリアし、自動的に今日の日付が選択し直されます。



3.3.3 着用日からコーディネートを検索する

① メインメニューを開き、「着用履歴一覧」を開きます。



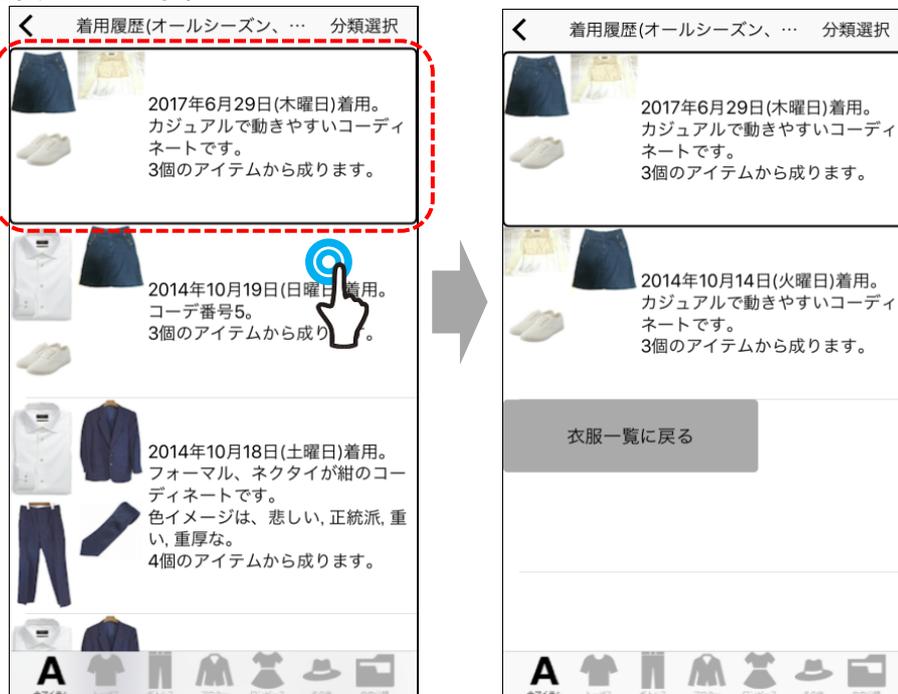
3.3.3 着用日からコーディネートを検索する

- ② 【着用履歴一覧】画面が表示され、登録されたコーディネートが着用日の新しいものから順番に並んでいます。



● 複数の着用日が登録されている場合

一つのコーディネートに複数の着用日が登録されている場合は、【着用履歴一覧】画面に表示されるのは、最新の日付のみになります。そのコーディネートをダブルタップで開くと、「全着用日」が一覧で表示されます。

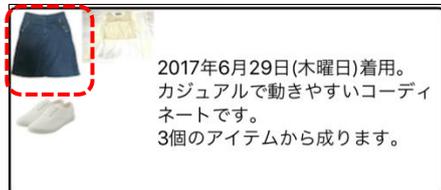


3.3.4 着用日から検索したコーディネート再度予約する

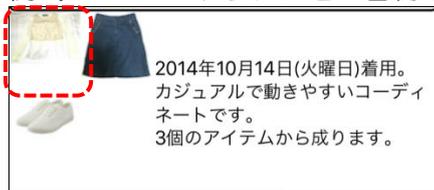
● コーディネート写真の並び順が異なっているのは？

着用履歴内の写真の順番が異なっているのは、どの洋服を中心にコーディネートを作成したかによるものです。コーディネートを作成する際に、一番初めに選んだ洋服が、画像内の左上に表示されます。

例1. 初めにスカートを選んだ所からコーディネートを作成した場合



例2. トップスを一番初めに選びコーディネートを作成した場合

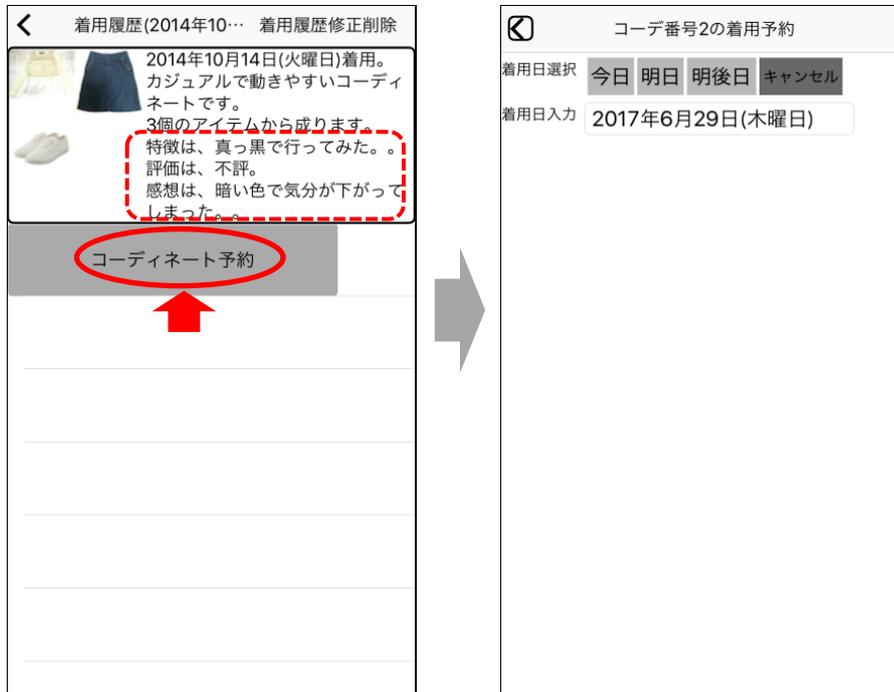


3.3.4 着用日から検索したコーディネート再度予約する

① 3.1.3 [着用日からコーディネートを検索する](#)で表示した、【着用履歴一覧】画面からダブルタップでコーディネートを開きます。



- ② コーディネート着用時の評価や感想が表示されていますので確認の上、再度着用したいと思えば、画面に表示された「コーディネート予約」ボタンを押して下さい(画像 1)。**【コーデ番号〇の着用予約】**画面が表示されますので(画像 2)本マニュアル 3.3.2 [コーディネートに着用日を予約する](#) 2以降に習ってください。



3.3.5 着用履歴を編集する

- ① 3.1.3 [着用日からコーディネートを検索する](#) で表示した【着用履歴一覧】画面(画像 1)から、着用履歴の編集を行いたいコーディネートをダブルタップで開きます(画像 2)。

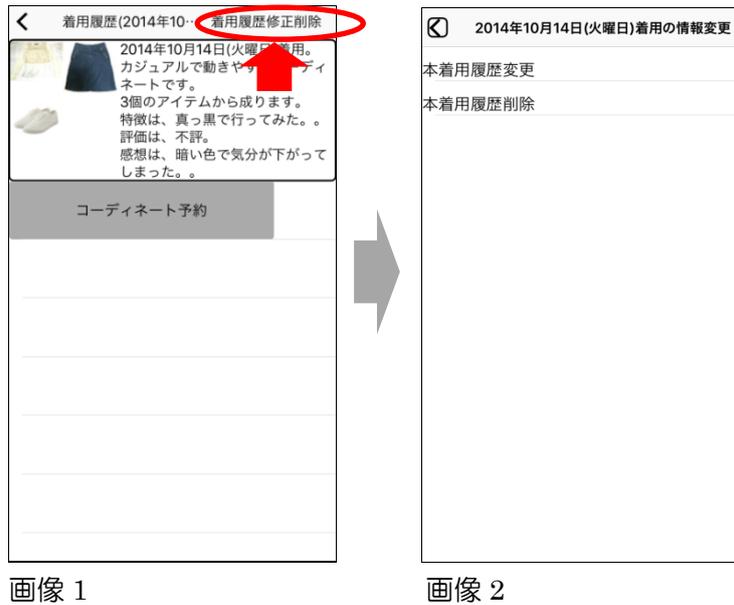


画像 1

画像 2

3.3.5 着用履歴を編集する

- ② 画面内の右上にある「着用履歴修正削除」ボタンを押すと(画像 1)見出しに日付が書かれた情報変更メニューが表示されます(画像 2)。



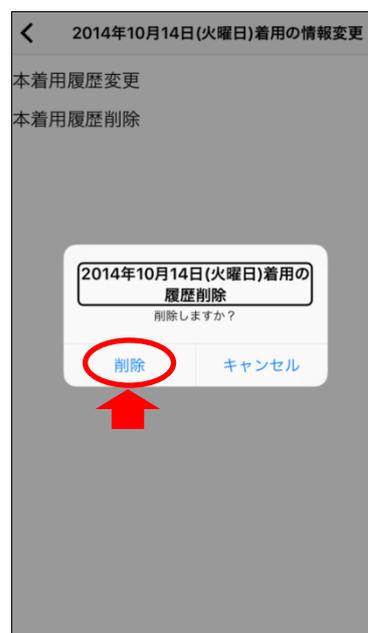
- ③ 「本着用履歴変更」ボタンを押すと、編集画面が表示され、着用履歴内の細かな情報の変更が出来ます(画像 1)。現在編集出来るのは、「感想」欄と「評価」「着用日」のみです。編集が出来たら、「登録」ボタンを押して編集画面を閉じて下さい(画像 2)。



- ④ 「本着用履歴削除」を押すと、下記画面が表示されますので「削除」ボタンを押して下さい。



画像 1



画像 2

3.4.1 洋服データをアップロード

3.4 デジタルクローゼット

3.4.1 洋服データをアップロード

- ① ユーザー様ご自身で、「衣服情報の変更」（参考：3.2 [洋服データをもっと使いやすくする](#)や 3.3 [コーディネートを作ってみる](#)）をされた場合は、必ず、【衣服一覧】画面の右上にあります「データ更新ボタン」を押して下さい（画像 1）。最新のデータがデジタルクローゼットにアップロードされます（画像 2）。

※サンプルデータ（コネクト太郎）ではこの機能は利用出来ません。



● データの保管について

現在、FCS アプリに表示し、ご覧頂いております衣服データは、常に最新のデータをユーザー様と共有する為に、(株)コネクトドットがサーバにて管理しており、データ更新ボタンを押して頂くことで、最新データのアップロードとダウンロードを行うようになっております。

3.5 応用+α

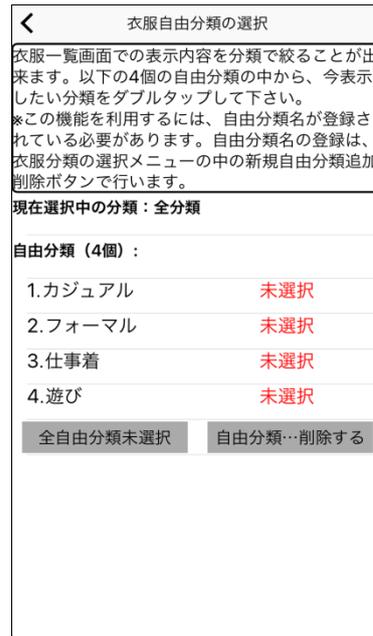
3.5.1 “分類名ごと”に表示する

- ① 【衣服一覧画面】に配置された「アイテム別ショートカットボタン」内の右端にある、「自由分類」ボタンを押すと（画像 1）、【衣服自由分類の選択】画面が表示されます（画像 2）。

3.5.1 “分類名ごと”に表示する

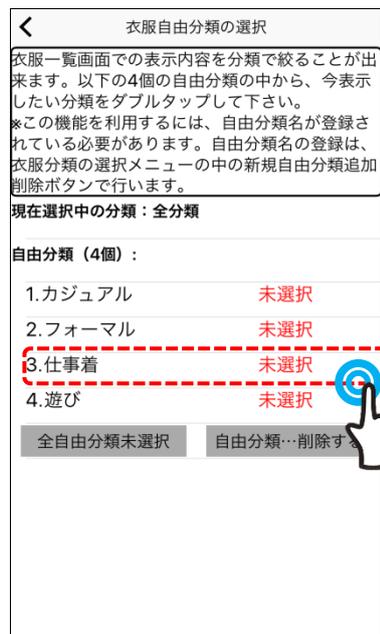


画像 1



画像 2

- ② 表示された分類名から、表示したいものを選択しダブルタップします（画像 1）。自動的に、【衣服一覧画面】に移動し、分類名で限定された洋服データのみが表示されます（画像 2）。



画像 1



画像 2

- コーディネーター一覧でも利用できます
“分類名表示”はコーディネーター一覧でも利用できます。

3.5.1 “分類名ごと”に表示する



“仕事着”を使っている
コーデだけが表示される

以上